

映像蓄積装置機器仕様書

令和2年3月

国土交通省

目 次

第1章 一般事項	1
1.1 適用	1
1.2 適用基準等	1
1.3 周囲条件等	1
第2章 システム仕様	2
2.1 整備単位	2
2.2 カメラ記録台数	2
2.3 蓄積時間	2
2.4 機能	2
2.5 システムの運用	3
第3章 機器仕様	4
3.1 蓄積管理装置	4
3.2 HDD記録装置	4
3.3 表示装置	4
3.4 KVMスイッチ	4
3.5 無停電電源装置	4
3.6 機器収容架	5
別表1 機器構成表 (1/1)	6
別図1 システム構成図例	7

第1章 一般事項

1.1 適用

本仕様書は、「映像蓄積装置」(以下「本装置」という)について適用するものとする。
本仕様書の範囲は、別表1及び別図1に基づくものとするが、違いがある場合は、本仕様書より特記仕様書を優先する。

1.2 適用基準等

本設備は、本仕様書によるほか、次の各号に掲げる関係法令、規則等に適合すること。
ただし重複する事項は、本仕様書が優先することとする。

- (1) 電気設備技術基準
- (2) 日本工業規格 (JIS)
- (3) 電気規格調査会標準規格 (JEC)
- (4) 日本電機工業会標準規格 (JEM)
- (5) 電子情報技術産業協会 (JEITA)
- (6) 電気通信設備工事共通仕様書

1.3 周囲条件等

本設備は、次の各号に掲げる周囲条件で、長期間にわたり安定に正常な機能を保つこと。

- (1) 電源条件 単相2線式 AC100V±10% 50Hz/60Hz
- (2) 周囲条件
 - ア. 温度 屋内 +10℃～+35℃
 - イ. 湿度 屋内 20～80%RH (ただし、結露なきこと)
- (3) 設備の据付
据付基準は電気通信設備工事共通仕様書による。
- (4) 銘板
本設備には装置名、装置型名、製造番号、製造年月等を明示した銘板を取付けること。
銘板の形状、寸法、取付位置等については、あらかじめ監督職員の承諾を得ること。
- (5) 地震動に対する基準
地震動に対し機器収容架が堅牢であり、本システムに影響を与えないこと。

第2章 システム仕様

2.1 整備単位

事務所に設置するものとする。

ただし、一部の装置を出張所に設置する場合もある。

2.2 カメラの同時記録台数

16 カメラ（基本単位）

16 カメラを越える場合は、システムの拡張を柔軟に可能とする。

また、カメラ台数の上限は 300 台までの拡張を可能とする

2.3 蓄積時間

録画時間は以下を基本とし、詳細は特記仕様書による。

蓄積総時間は 1,152 時間（同時蓄積カメラ台数 16 台の時、72 時間蓄積可能）

また、蓄積に必要な HDD 容量の算出は、H.264（HD） 8Mbps を基準とする。

同時接続台数を減じ録画時間を変更する場合は特記仕様書に記載する。

2.4 機能

(1) 映像蓄積機能

登録されている CCTV の音声及び映像のストリームを蓄積できること。蓄積データが設計図書にて指定した期間を超過したものについて、古い部分から逐次上書きを行うものとする。

現地から送られてくる MPEG2(PS)及び H.264（MPEG-2 システム（ISO/IEC13818-1）TS、TTS（ARIB STD-B24））でエンコードされた映像をデコードせず（品質を落とさず）、そのまま蓄積するものとする。

(2) ライブラリ保存機能

蓄積している映像データから必要な映像を切出し、保存できる機能を有するものとする。カメラ名称、蓄積開始時刻と時間をキーとして切り出しを行う。また、現場蓄積した映像データをライブラリに追加登録できる機能を有するものとする。ライブラリに保存した映像データは、利用者が削除しない限り削除されない。ライブラリの HDD 容量は、映像蓄積用の HDD の 30%を目安とする。

(3) 蓄積映像出力機能

ライブラリで保存された映像データをカメラ名称、蓄積した日時を選択し、映像情報共有化システムへ出力できる機能を有するものとする。

映像情報共有化システム側への出力は出力を行う映像蓄積装置又は再生映像のマルチキャストアドレスとポート番号を映像情報共有化システムに登録することで閲覧可能となる。

蓄積映像の映像情報共有化システムへの出力にあたっては、各事務所でポート番号を 10 個まで予め設定しておき、ライブラリ保存した映像データへの割り付けを

行うこと。なお、出力できる映像数は1本以上とする。

ポート番号の範囲は発注者より指示する。

映像情報共有化システム側では各事務所の蓄積用のポート番号を1～10まで準備しておくこととする。(別途作業)

(4) 蓄積ファイルダウンロード機能

利用者が蓄積した映像データを Web 経由で利用者の PC へダウンロードできる機能を有するものとする。

映像データは特殊なエンコードをすることなく、汎用ソフト (VLC) にて閲覧可能な形式とすること。

(5) 対象カメラ一覧作成・選択機能

蓄積するハードディスクと CCTV を紐づけするための一覧表を作成するもので、自動により可能であること。

映像蓄積装置の画面操作にて、映像情報共有化システムよりカメラのメタデータが登録されているものを読み取り、対象のカメラ一覧を作成し、保存するハードディスクを選択することにより割り当てができることとする。

一覧表には、カメラ名称、URI (プロトコル、カメラアドレス、ポート番号) と保存するハードディスク番号 (IP アドレス) を表示すること。

(6) 死活監視機能

蓄積管理装置、HDD 記録装置の死活監視を行い、WEB ベースで装置状態をグラフィカルに表示させる。

項目は「正常」、「軽故障」、「重故障」とし、内容は以下の通り。

軽故障：運用に影響がない故障

重故障：運用の一部または全てに影響がある故障

(7) 時刻同期機能

NTP サーバと通信を行い、蓄積管理装置と HDD 記録装置の時刻同期を行う機能を有すること。

(8) 映像情報共有化システム連携機能

映像情報共有化システムと連携するものとし、インタフェースは

「映像情報共有化システム間インタフェース仕様書 (案)」によるものとする。

2.5 システムの運用

映像の蓄積は 24 時間 365 日の連続運用とする。

運用中の HDD が故障した場合、技術者がメンテナンスすることなく、予備品として所持している HDD へ容易にユニット単位で交換出来ることとする。手順書を作成することにより交換作業手順を解説するものとする。

第3章 機器仕様

- 3.1 蓄積管理装置
- ア. CPU : インテル Xeon4 コア 2.5GHz 相当以上
 - イ. メモリ : 4GB 以上
 - ウ. 磁気ディスク : 250GB 以上×2 による RAID1
 - エ. インタフェース : LAN (IEEE802.3ab×1ポート以上)
 - オ. OS : Windows Server
 - カ. その他 : 特記仕様書に規定するウィルス対策ソフトをインストールすること。
また、定義ファイルやパターンファイルの収集用サーバとの接続を行い、自動的に更新が行えること。
- 3.2 HDD 記録装置
- ア. 必要ディスク容量 : 2.2に記載のカメラの同時蓄積台数と2.3に記載の蓄積時間および映像ビットレートで保存日数、映像容量の蓄積が可能な容量。
 - イ. インタフェース : 下記のいずれかを有するものとする。
LAN (IEEE802.3ab×1ポート以上)
FC (ファイバーチャネル×1ポート以上)
 - ウ. 構成 : RAID5 とする。
 - エ. その他 : ウィルス対策を施すこと。なおウィルス対策ソフトが必要な場合は別途協議する。
また、定義ファイルやパターンファイルの収集用サーバとの接続を行い、自動的に更新が行えること。
予備品として HDD を 1 台付属すること。
- 3.3 表示装置
- ア. ディスプレイ : ラックマウント引出型
 - イ. キーボード : 日本語対応 106/109
 - ウ. マウス : 光学式マウス
- 3.4 KVM スイッチ
- ア. ポート数 : 4 ポート (接続ケーブル含む)
- 3.5 無停電電源装置
- ア. 停電補償範囲と時間 : 蓄積管理装置と HDD 記録装置を停電時に 5 分間以上維持できることとする。
 - イ. 方式 : 常時商用方式 (ラインインタラクティブ方式)
 - ウ. 停電信号発報 : ネットワークを経由してシャットダウン信号を出すことができること。シャットダウン信号の発報タイミングは任意で設定変更可能なこと。
 - エ. 容量 : 3kVA
- 3.6 機器収容架
- ア. 構造 : EIA 規格準拠 19 インチラック
 - イ. 耐震性 : 耐震タイプ

- ウ. 参考外形寸法 : (W) 600mm × (D) 900mm × (H) 2200mm
- エ. ハンドル : 設計図書で指定する鍵付きとする。
- オ. 電源コンセント : 蓄積管理装置、HDD 記録装置、付属装置等の電源供給に必要となるコンセント形状及び個数を確保すること。

別表1 機器構成表 (1/1)

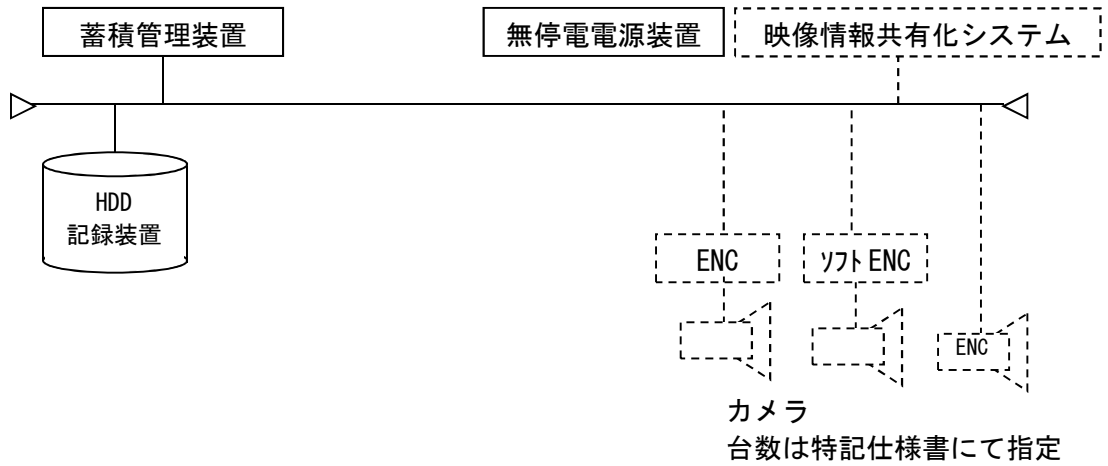
構成機器		基本構成	単位	オプション	備考
1. センター蓄積装置		1	式	—	
1.1	蓄積管理装置	1	台	—	
1.2	HDD 記録装置	1	組	—	2.2、2.3による。
1.3	表示装置	—	式	○	
	ディスプレイ	—	面	○	
	キーボード	—	個	○	
	マウス	—	個	○	
1.4	KVM スイッチ	—	台	○	
1.5	無停電電源装置	—	台	○	
1.6	機器収容架	—	架	○	電源部含む

基本構成に示す範囲外の仕様及びオプション指定 (○) の仕様は特記仕様書に示す。

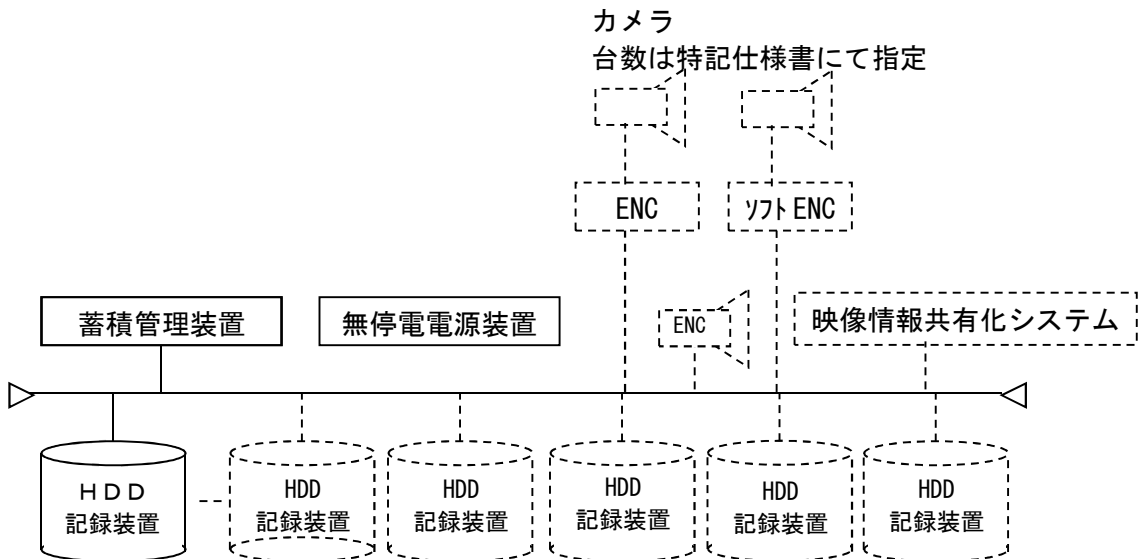
別図 1

システム構成図例

(1) 新規設置の場合（カメラ 16 台の場合）



(2) 増設の場合（カメラ既設 16 台に対して）



映像蓄積装置機器仕様書 [別添]

映像情報共有化システム間
インタフェース仕様書 (案)

平成29年6月

国土交通省

映像情報共有化システム間インタフェース仕様書（案）

目次

第1章 総則

- 1-1 適用
- 1-2 適用規格と法令等

第2章 インタフェース仕様

- 2-1 概要

第3章 コマンド詳細

- 3-1 ファイルリスト取得要求
- 3-2 ファイルリスト取得要求応答
- 3-1 ファイルリスト取得要求
- 3-2 ファイルリスト取得要求応答
- 3-3 ライブラリ作成要求
- 3-4 ライブラリ作成要求応答
- 3-5 ライブラリ更新要求
- 3-6 ライブラリ更新要求応答
- 3-7 ライブラリ削除要求
- 3-8 ライブラリ削除要求応答
- 3-9 配信開始要求
- 3-10 配信開始要求応答
- 3-11 配信停止要求
- 3-12 配信停止要求応答
- 3-13 ライブラリ作成要求結果コールバック

第1章 総則

1-1 適用

本仕様書は、国土交通省において使用する映像蓄積装置と映像情報共有化システム間のインタフェースに適用する。

1-2 適用規格と法令等

本インタフェースは本仕様書に基づくほか、関係する下記関係規格、標準に準拠したものであること。ただし、関係規格、標準等と異なる事項は、本仕様書、特記仕様書が優先する。

- ・国際標準化機構／国際電気標準会議（ISO/IEC）
- ・国際電気通信連合—電気通信標準化部門（ITU-T）
- ・一般社団法人電波産業会（ARIB）
- ・映画テレビ技術者協会（SMPTE）

第2章 インタフェース仕様

2-1 概要

本インタフェース仕様は、映像蓄積装置の操作を映像情報共有化システムのユーザインタフェースから行うことを可能とするもので、映像蓄積の操作性向上を目的とする。

1. 装置間連携イメージ

映像蓄積装置と映像情報共有化システム間の連携イメージを図 2-1-1 に記載する。



図 2-1-1 装置間連携イメージ

映像情報共有化システムから一定間隔で蓄積状態を確認するためのコマンド（ファイル取得要求）を送信し、映像蓄積装置から応答を返す。この情報を元に蓄積対象カメラの蓄積中の映像データの閲覧やライブラリ作成操作を行う。

2. コマンドシーケンス

図 2-1-1 の装置間連携のコマンドやりとりを図 2-1-2 に記載する。

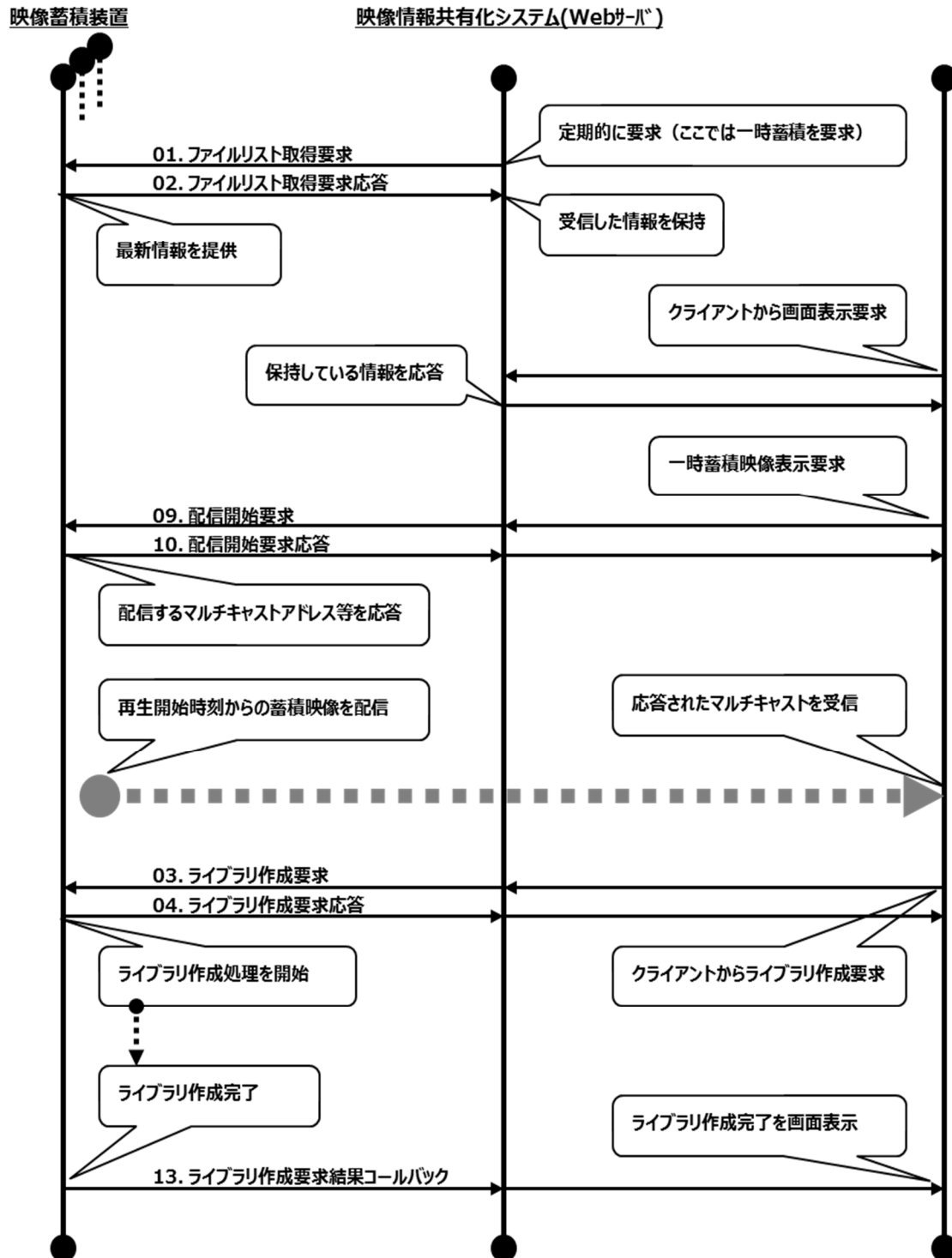


図 2-1-2 コマンドシーケンス

なお、映像情報共有化システムは、複数台の映像蓄積装置と連携するものとする。

3. 蓄積映像の操作イメージ

(1) 一時蓄積 (ループ録画) 映像の操作



図 2-1-3 一時蓄積 (ループ録画) 映像操作の例

(2) ライブラリ蓄積映像の操作

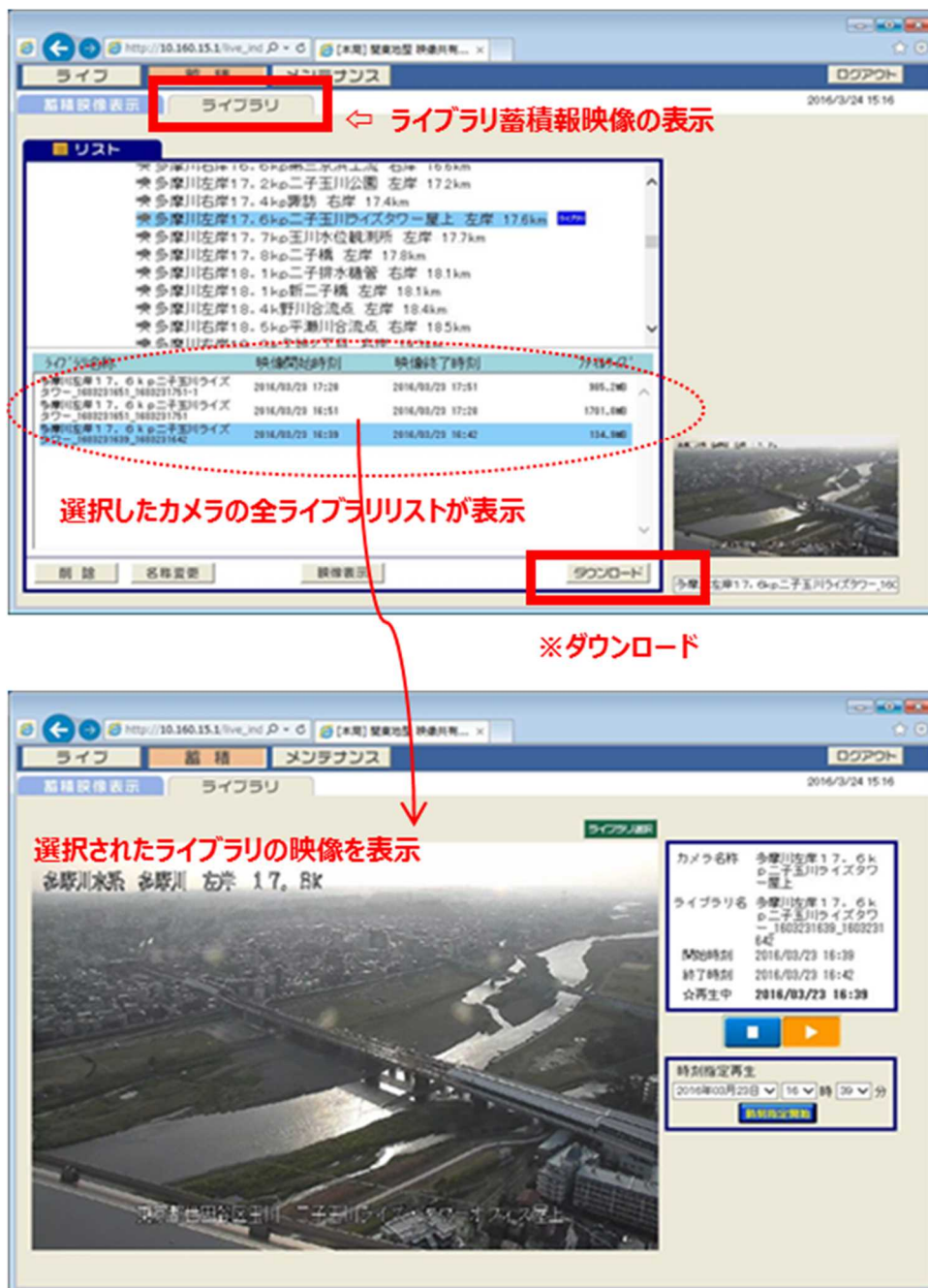


図 2-1-4 ライブラリ蓄積映像操作の例

※【注意】ダウンロードについて

ダウンロードは、第3章 コマンド詳細 3-2「ファイルリスト取得応答」の14「ダウンロード URL」に格納されているライブラリファイルを端末の任意のディレクトリにコピーするものだが、映像蓄積装置の構造によって実現できないケースもある。(この場合は、ボタンを無効化する)

4. メタデータ管理サーバとのカメラ情報の連携

メタデータ管理サーバは、外部サーバ向けにメタデータをCSVファイルで提供することが可能であるが、調整作業が必要となるため整備にあたっては各地方整備局へ確認が必要。

例) CSVファイル生成間隔 : 24時間(午前4時00分)

獲得方法 HTTP GET : <http://メタデータ管理サーバIPアドレス/metadate/>



図 2-1-5 メタデータ管理サーバとのカメラ情報の連携

5. 応答コマンドのエラーメッセージ

各種要求コマンドに対する応答コマンドの先頭にエラーメッセージのフィールドを用意しているが、本インタフェース仕様書ではコードの詳細を定義しないこととする。障害切り分け時に活用できるよう、映像蓄積装置側で可能な範囲で定義するものとする。

【エラーコードの例】

- -5016 : ERROR ファイルリストの取得に失敗しました。(共通動作定義ファイル取得できず)
- -5017 : ERROR ファイルリストの取得に失敗しました(外部 API 動作定義ファイル取得できず)
- -5019 : ERROR ファイルリストの取得に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5020 : ERROR ファイルリストの取得に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5021 : ERROR ライブラリ作成に失敗しました。(共通動作定義ファイルが取得できず)
- -5022 : ERROR ライブラリ作成に失敗しました。(外部 API 動作定義ファイルが取得できず)
- -5024 : ERROR ライブラリ作成に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5025 : ERROR ライブラリ作成に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5026 : ERROR ライブラリ更新に失敗しました。(共通動作定義ファイルが取得できず)
- -5027 : ERROR ライブラリ更新に失敗しました。(外部 API 動作定義ファイルが取得できず)
- -5029 : ERROR ライブラリ更新に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5030 : ERROR ライブラリ更新に失敗しました。(API でデータベースに接続できませんでした)
- -5031 : ERROR ライブラリ更新に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5044 : ERROR ライブラリ削除に失敗しました。(共通動作定義ファイルが取得できず)
- -5045 : ERROR ライブラリ削除に失敗しました。(外部 API 動作定義ファイルが取得できず)
- -5047 : ERROR ライブラリ削除に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5048 : ERROR ライブラリ削除に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5049 : ERROR 配信開始に失敗しました。(共通動作定義ファイルが取得できませんでした)
- -5050 : ERROR 配信開始に失敗しました。(外部 API 動作定義ファイルが取得できませんでした)
- -5052 : ERROR 配信開始に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5053 : ERROR 配信開始に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5054 : ERROR 配信停止に失敗しました。(共通動作定義ファイルが取得できませんでした)
- -5055 : ERROR 配信停止に失敗しました。(外部 API 動作定義ファイルが取得できませんでした)
- -5057 : ERROR 配信停止に失敗しました。(パラメータが不正です)
- -5058 : ERROR 配信停止に失敗しました。(RMI 通信に失敗しました)
- -5059 : WARN 配信開始に失敗しました。(余剰チャンネルがありません)
- -5060 : ERROR 配信開始に失敗しました。(フォーマット・インデックスファイル異常)
- -5061 : ERROR 配信開始に失敗しました。(システム動作定義ファイルが取得できませんでした)
- -5062 : ERROR 配信停止に失敗しました。(システム動作定義ファイルが取得できませんでした)

第3章 コマンド詳細

以下、13のコマンドにて映像情報共有化システムと連携する。

No	ファイルID/ 電文ID	ファイル名/電文名	システム機能 ID	システム機能名	送信	受信	トリガ*		実行 サイクル	同期	非 同期	インタフェー ス	通信 手段	メソッド*	文字 コード
							自	相							
1	GetFileList1	ファイルリスト取得要求	GET_FILE_LIST	ファイルリスト取得		○		○	随時	○		http	http	GET	UTF-8
2	GetFileList2	ファイルリスト取得要求応答	GET_FILE_LIST	ファイルリスト取得	○			○	随時	○		http + xml	http	GET	UTF-8
3	MakeLibrary1	ライブラリ作成要求	MAKE_LIBRARY	ライブラリ作成		○		○	随時		○	http + xml	http	POST	UTF-8
4	MakeLibrary2	ライブラリ作成要求応答	MAKE_LIBRARY	ライブラリ作成	○			○	随時		○	http + xml	http	POST	UTF-8
5	EditLibrary1	ライブラリ更新要求	EDIT_LIBRARY	ライブラリ更新		○		○	随時	○		http + xml	http	POST	UTF-8
6	EditLibrary2	ライブラリ更新要求応答	EDIT_LIBRARY	ライブラリ更新	○			○	随時	○		http + xml	http	POST	UTF-8
7	DeleteLibrary1	ライブラリ削除要求	DELETE_LIBRARY	ライブラリ削除		○		○	随時	○		http	http	GET	UTF-8
8	DeleteLibrary2	ライブラリ削除要求応答	DELETE_LIBRARY	ライブラリ削除	○			○	随時	○		http + xml	http	GET	UTF-8
9	StartBroadcast 1	配信開始要求	START_BROADCAST	配信開始		○		○	随時	○		http	http	GET	UTF-8
10	StartBroadcast 2	配信開始要求応答	START_BROADCAST	配信開始	○			○	随時	○		http + xml	http	GET	UTF-8
11	StopBroadcast 1	配信停止要求	STOP_BROADCAST	配信停止		○		○	随時		○	http	http	GET	UTF-8
12	StopBroadcast 2	配信停止要求応答	STOP_BROADCAST	配信停止	○			○	随時		○	http + xml	http	GET	UTF-8
13	MPPSCallBack	ライブラリ作成要求結果コー ルバック	—	—	○		○		随時			http + xml	http	POST	UTF-8

3-2 ファイルリスト取得要求応答 ファイルリスト取得要求に対する応答コマンド。

No.	階層レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		項目説明	備考
							整数	小数		
1	1			エラーメッセージ	message	String			エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	
2	2			ファイルリスト	filelist				ファイルのメタデータ一覧の親ノード。成功の場合のみ。	蓄積メタテーブル内容
3	2	1		カメラ ID	cameraid	String	50		蓄積するカメラの ID	
4	2	2		蓄積サーバ IP	recordip	String	15		担当する蓄積サーバの IP アドレス	
5	2	3		一時・ライブラリ識別	kind	int			1:一時蓄積ファイル、2:ライブラリファイル	
6	2	4		ファイル名	name	String	100		一時蓄積・ライブラリのファイル名	
7	2	5		開始時刻	starttime	String			一時蓄積ファイルの場合は蓄積開始時刻、ライブラリの場合はエポックタイムで0	
8	2	6		終了時刻	endtime	String			一時蓄積の場合は蓄積終了時刻、ライブラリの場合はエポックタイムで再生時間	
9	2	7		ビットレート	bitrate	int			ファイルのビットレート(kbps)	[任意]の入力項目
10	2	8		ファイルサイズ	filesize	int			ファイルのサイズ(kbyte)	[任意]の入力項目
11	2	9		映像フォーマット	format	int			映像のペイロードタイプ	[任意]の入力項目
12	2	10		次蓄積ファイル名	nextfile	String	100		一時蓄積ファイルのみ、次に連続するファイルが存在する場合はそのファイル名	
13	2	11		タイトル	title	String	255		ライブラリ作成時に登録されるタイトル	
14	2	12		ダウンロード URL	downloadURL	String	1024		ライブラリファイルのみ。ライブラリファイルをダウンロードするための URL	
15	2	13		予備フィールド1	reserve1	String	255			省略可
16	2	14		予備フィールド2	reserve2	String	255			省略可
17	2	15		予備フィールド3	reserve3	String	255			省略可
18	2	16		作成中フラグ	creating	boolean			true/false	
19	2	17		マルチキャスト	multicast				マルチキャスト配信中の情報。未配信の場合はノード無し。	
20	2	17	1	IP アドレス	ipaddress	String	15		マルチキャストアドレス	
21	2	17	2	ポート番号	port	String	4		ポート番号	

【HTTP リクエスト例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<nbrs-api>
  <message />
  <filelist>
    <cameraid>10.163.135.130C00177</cameraid>
    <recordip>127.0.0.1</recordip>
    <kind>1</kind>
    <name>xxx</name>
    <starttime>2013/08/01 00:00:00</starttime>
    <endtime>2013/08/01 23:59:59</endtime>
    <bitrate></bitrate>
    <filesize></filesize>
    <format></format>
    <nextfile></nextfile>
    <title>xxx</title>
    <downloadURL></downloadURL>
    <reserve1></reserve1>
    <reserve2></reserve2>
    <reserve3></reserve3>
    <creating>>false</creating>
    <multicast>
      <ipaddress>127.0.0.1</ipaddress>
      <port>60001</port>
    </multicast>
  </filelist>
  <filelist>
    <cameraid>10.248.136.194C00116</cameraid>
    <recordip>127.0.0.1</recordip>
    <kind>1</kind>
    <name>xxx</name>
    <starttime>2013/08/01 00:00:00</starttime>
    <endtime>2013/08/01 23:59:59</endtime>
    <bitrate></bitrate>
    <filesize></filesize>
    <format></format>
    <nextfile></nextfile>
    <title>xxx</title>
    <downloadURL></downloadURL>
    <reserve1></reserve1>
    <reserve2></reserve2>
    <reserve3></reserve3>
    <creating>>true</creating>
  </filelist>
</nbrs-api>
```

3-3 ライブラリ作成要求

ライブラリの作成を映像情報共有化システム側から要求するもの。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ バイト	項目説明	備考
							整数	小数			
1	1			ユーザ ID	userid	String				ユーザID	
2	1			カメラ ID	cameraid	String	50			蓄積しているカメラの ID	
3	1			開始時刻	starttime	String	17			蓄積開始時刻(yyyy/MM/dd HH:mm:ss)	24 時間表記
4	1			終了時刻	endtime	String	17			蓄積終了時刻(yyyy/MM/dd HH:mm:ss)	24 時間表記
5	1			タイトル	title	String	255			作成するライブラリのタイトル	
6	1			予備フィールド1	reserve1	String	255				省略可(空欄扱いとなる)
7	1			予備フィールド2	reserve2	String	255				省略可(空欄扱いとなる)
8	1			予備フィールド3	reserve3	String	255				省略可(空欄扱いとなる)
9	1			結果通知 URL	resulturl	String	2047				

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<nbrs-api>
```

```
<userid>gui</userid>
```

```
<cameraid>10.163.135.130C00177</cameraid>
```

```
<starttime>2013/07/01 00:00:00</starttime>
```

```
<endtime>2013/07/01 01:23:45</endtime>
```

```
<title>4</title>
```

```
<reserve1>5</reserve1>
```

```
<reserve2>6</reserve2>
```

```
<reserve3></reserve3>
```

```
<resulturl>http://127.0.0.1/nbrs/test</resulturl>
```

```
</nbrs-api>
```

3-4 ライブラリ作成要求応答

ライブラリ作成要求に対する応答コマンド。ここでは、応答を返すだけで実際ライブラリが完成した後にNo.13を返信する。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイ ズ	項目説明	備考
	整数	小数	バイト								
1	1			エラーメッセージ	message	String				エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	
2	1			プロセス識別 ID	pid	String				プロセスを識別する為の ID。	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<nbrs-api>
  <message />
  <pid>xxx</pid>
</nbrs-api>
```

3-5 ライブラリ更新要求

ライブラリタイトル変更時に利用するもの。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			ユーザ ID	userid	String				ユーザID	
2	1			カメラ ID	cameraid	String	50			蓄積しているカメラの ID	
3	1			ファイル名	name	String	100			ライブラリのファイル名	
4	1			タイトル	title	String	255			ライブラリのタイトル	リクエストの内容に更新される
5	1			予備フィールド1	reserve1	String	255				リクエストの内容に更新される 省略可(空欄扱いとなる)
6	1			予備フィールド2	reserve2	String	255				リクエストの内容に更新される 省略可(空欄扱いとなる)
7	1			予備フィールド3	reserve3	String	255				リクエストの内容に更新される 省略可(空欄扱いとなる)

【HTTP リクエスト例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<nbrs-api>
  <userid>gui</userid>
  <cameraid>10.163.135.130C00177</cameraid>
  <name>20130801000000235959.mpg</name>
  <title>4</title>
  <reserve1>5</reserve1>
  <reserve2>6</reserve2>
  <reserve3></reserve3>
</nbrs-api>
```


3-6 ライブラリ更新要求応答

ライブラリ更新要求に対する応答コマンド。

No.	階層レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			エラーメッセージ	message	String				エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>  
<nbrs-api>  
  <message />  
</nbrs-api>
```

3-7 ライブラリ削除要求

既に作成済のライブラリを削除するためのもの。

No.	階層レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			ユーザ ID	userid	String				【必須】ユーザ ID	
2	1			カメラ ID	cameravid	String	50			使用せず	使用せず
3	1			ファイル名	filename	String	100			【必須】ライブラリ削除対象のファイル名	

【HTTP リクエストパラメータ例】

userid=gui&cameravids=10.163.135.130C00177&filename=20130801000000235959.mpg

3-8 ライブラリ削除要求応答

ライブラリ削除要求に対する応答コマンド。

No.	階層レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			エラーメッセージ	message	String				エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	
2	1			未削除件数	remains	int				— (1つつつの削除要求のため)、最大で1。正常時には0	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<nbrs-api>
```

```
<message />
```

```
<remains>0</remains>
```

```
</nbrs-api>
```

3-9 配信開始要求

蓄積映像の配信開始を要求するもの。マルチキャスト配信により映像情報共有化システムでの閲覧を可能とする。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型				項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			ユーザ ID	userid	String				【必須】ユーザ ID	
2	1			カメラ ID	cameraid	String	50			【必須※1】配信開始対象のカメラ ID	※1 何れか片方のみ指定 [常時蓄積配信時に指定]
3	1			ライブラリファイル名	filename	String	100			【必須※1】配信開始対象のライブラリファイル名	※1 何れか片方のみ指定 [ライブラリ配信時に指定]
4	1			再生開始時刻	starttime	String				【必須】再生開始時刻 ([yyyy-MM-dd-HH:mm:ss]形式)	
5	1			キャスト	cast	Boolean				【必須】true:マルチキャスト	使用せず(値は無視して下さい)
6	1			フォーマット	format	Boolean				【必須】TTS を指定する場合は true	使用せず(値は無視して下さい)
7	1			ループ再生有無	loop	Boolean				true:ループ有、false:ループ無し	
8	1			強制開始フラグ	force	Boolean				true:強制開始、false:フル配信の場合エラー	

【HTTP リクエストパラメータ例】

```
userid=gui&cameruids=10.163.135.130C00177&filename=20130801000000235959.mpg&starttime=2013-08-01-00:00:00&cast=true&format=false&loop=false&force=false
```

3-10 配信開始要求応答

配信開始要求に対する応答コマンド。

No.	階層 レベル		項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
						整数	小数	バイト		
1	1		エラーメッセージ	message	String				エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	
2	1		蓄積サーバ IP	recordip	String	15			担当する蓄積サーバの IP アドレス	
3	1		ポート番号	port	String				配信用ポート番号	
4	1		マルチキャストアドレス	multiaddr	String				配信用マルチキャストアドレス。	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<nbrs-api>
  <message />
  <recordid>127.0.0.1</recordip>
  <port>8080</port>
  <multiaddr>127.0.0.1</multiaddr>
</nbrs-api>
```

3-1-1 配信停止要求

配信中の映像を停止する場合に要求するコマンド。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			ユーザ ID	userid	String				【必須】ユーザ ID	
2	1			IP アドレス	ipaddress	String	50			【必須】蓄積サーバの IP アドレス	
3	1			ポート番号	port	String	100			【必須】ポート番号	
4	1			マルチキャストアドレス	multiaddr	String				配信用マルチキャストアドレス	

【HTTP リクエストパラメータ例】

userid=gui&ipaddress=127.0.0.1&port=8080&multiaddr=127.0.0.1

3-1-2 配信停止要求応答

配信停止要求に対する応答コマンド。

No.	階層 レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			エラーメッセージ	message	String				エラーメッセージ。結果が異常の場合のみ。	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<nbrs-api>
  <message />
</nbrs-api>
```

3-13 ライブラリ作成要求結果コールバック

ライブラリ作成要求に対する応答コマンド返信後、実際にライブラリが完成した後に送信（返信）するもの。

No.	階層レベル			項目名	データタイプ名	型	桁数		サイズ	項目説明	備考
							整数	小数	バイト		
1	1			共通パラメータ	common					パラメータの共通フォーマット部分の親ノード	
2	1	1		処理 ID	pid	String				ライブラリ作成要求の応答時に返した ID。	
3	1	2		アクセス権情報	access	String				ユーザ ID	
4	1	3		メソッド名	method	String				実行シナリオ名	使用せず
5	1	4		操作コマンド	command	String				"START"	使用せず
6	1	5		処理結果通知先 URL	resulturl	String				コールバック URL	
7	1	6		指定蓄積サーバ IP	target	String				処理を行った蓄積サーバの IP アドレス	
8	2			処理結果	result	String				処理結果を表す文字列。	OK/NG
9	3			結果パラメータ	resultparam					パラメータの結果パラメータ部分の親ノード	
10	3	1		結果コード	returncode	int				受付結果の詳細を表す結果コード(0:OK/それ以外:メッセージコード)	
11	3	2		メッセージ	message	String				結果メッセージ。結果が OK の場合は空でよい。	
12	3	3		ファイル名	filename	String				作成されたファイル名(分割された場合はフィル数だけ繰り返す)	

【HTTP レスポンス例】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Mediacloud>
  <common>
    <pid>xxx</pid>
    <access>gui</access>
    <method>createlibrary</method>
    <command>START</command>
    <resulturl>http://127.0.0.1/nbrs/test</resulturl>
  </common>
  <result>OK</result>
  <resultparam>
    <returncode>null</returncode>
    <message/>
    <filename>10.163.135.130C00177-20130701000000.mpg</filename>
  </resultparam>
</Mediacloud>
```